

PL. 5 生物相調査 植物 (維管束植物・蘚苔類)



コケモモ (ツツジ科) の実  
カラマツ林の林床を被覆する亜高山帯の代表種。撮影：磯田



ブナ (ブナ科) の実  
山地帯の代表種だが富士北麓では生育地は限られている。撮影：磯田



フジザクラ (バラ科)  
富士山周辺を代表する木本。山地帯に多い。撮影：磯田



スコリア上の蘚苔類群落 (St. 1 森林限界)  
カラマツの樹幹や大きめの石など安定した基質には蘚苔類も多い。撮影：南



シラビソ林床に発達する蘚苔類群落 (St. 3 シラビソ林)  
亜高山帯針葉樹林の典型的な蘚苔類相がみられる。撮影：南



山地帯の岩上蘚苔類群落 (St. 4 夏緑広葉樹林)  
発達した土壌には蘚苔類は少なく岩盤などに生育する。撮影：南



山地帯の根株上蘚苔類群落 (St. 4 夏緑広葉樹林)  
倒木や樹幹基部に発達する群落。撮影：南



草原内の溶岩上の蘚苔類群落 (St. 7 山地帯草原)  
維管束植物が覆う地表には蘚苔類の生育は困難。撮影：南



パライロウラベニイロガワリ (イグチ科)  
 富士山を基準産地として高橋により2001年に新種記載された種。撮影：柴田



マダラフウセンタケ (フウセンタケ科)  
 2001年に筆者が日本から初記録した種。撮影：柴田



キイロケチチタケ (ベニタケ科)  
 中部日本では富士山亜高山のシラビソ・オオシラビソ林に特産。撮影：柴田



アカタケ (フウセンタケ科)  
 針葉樹林の蘚苔類の間に発生する。撮影：柴田



ヌカホコリ類似種 (ケホコリ科)  
 日本から未記録の *Hemitrichia montana* と思われる。撮影：松本



ウツボホコリ属の一種 (ウツボホコリ科)  
 新種と思われる。他に2種が新種の可能性がある。撮影：松本



富士山から初めて記録される好雪性変形菌類  
 積雪が長く残る地域の残雪下付近に特異的に発生する。撮影：松本



タマゴルリホコリ (ムラサキホコリ科)  
 森林限界 (St. 1) とシラビソ林 (St. 3) で確認した好雪性変形菌類。撮影：松本